

R8若者交流・社会参画促進事業 実施イメージ

【R8の狙い】

- ①ユースカウンスル（信州若者協議会（仮））の設立に向けた制度設計と機運醸成
- ②若者の行政・企業等への影響力を高めていく。
- ③市町村へのユースセンター設置の機運醸成

➡

【目指す姿】

- ①ユースカウンスル（信州若者協議会（仮））設立（R9）
- ②若者活動支援事業（補助金）の創設
- ③県内（市町村及び民間）のユースセンター設置数の増加

令和7年度		令和8年度										
10月	～3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
10/18 政策提案		信州若者 みらい会議	メンバー・募集	1回目		2回目		3回目	信州 みらいフェス	提案反映		4回目
		高校生の意 見表明の場				募集		事前学習会		開催	提案反映	
		ユースセ ンター設置拡 大支援事業	リーフレット作成、SNS広報 支援団体による相談助言			セミナー (3シリーズ・1回)		交流会				

○信州若者みらい会議（人数無制限）
 共通テーマとしてユースカウンスル設立に向けた議論をメインに実施。有志等が各々チームを結成し、みらいフェスに向けて政策提案を検討する。

- 【1回目】顔合わせ・若者の課題共有・なぜ場が必要なのか
- 【2回目】模擬提案・継続設計を議論
- 【3回目】設立形態・運営方法を議論（若者活動補助金）
- 【4回目】令和9年度以降の動き・役割整理

○高校生の意見表明の場（県内の高校生30～40人）
 ▶高校生が県に対して、事前学習の結果や要望などの意見を表明できる場を設定する

○ユースセンター設置拡大支援事業
 ▶ユースワーカー交流会やユースセンター設立・起業セミナー、広報リーフレット等による情報発信

信州みらいフェス（全1回） 参加者150人程度 @県内

○ユースカウンスル設立に向けた宣言および県、市町村、企業等への政策提案や活動発表する場として開催

【変更点】
 ・有志による政策提案だけではなく、県内の若者の取組の発表の場とする。（部活動や高校生の探究学習の発表等）
 ・R9年度からのユースカウンスル設立に向けた宣言。

【長期的な方針】
 ▶ユースカウンスルは数年かけて、若者たちで自走できるよう支援
 ▶市町村や団体へユースセンターの設置を促進し、県内の裾野を広げる